



## 2015「JCF公認Coupe du Japon MTB」大会概要

### ◇ Coupe du Japon MTB (略称;CJ)とは

正式名称「JCF公認 Coupe du Japon MTB」(クープ ドュ ジャポン)は略称を「CJ」と記し、国際自転車競技連合(以下UCI)規則に従って年齢別の競技者カテゴリを基準として開催される大会であり、国内年間ランキングの対象となります。

※注1;全日本選手権大会はCJに含まれませんが、CJと同様にUCI規則に従った年齢別の競技者カテゴリで開催されることから「CJ-S」と分類し、獲得ポイントは国内年間ランキングに合算します。

※注2;従来のジャパンシリーズは、別途開催の予定ですので、今後の発表をお待ちください。

### ◇ CJの大会種別

#### ① UCI公認国内開催大会(CJ-U)

UCIクラスC2、C3 (UCI国際競技日程登録大会)。エリートについてはUCI個人ランキング等の対象となります。2015年度は3大会を予定。(ダウンヒル1大会、クロスカントリー3大会)

#### ② 全国レベル公認大会(CJ-1)

#### ③ 地区レベル公認大会(CJ-2)

### ◇ 競技種目

#### ① エンデュランス系

・クロスカントリー・オリンピック(XCO)      ・クロスカントリー・エリミネーター(XCE)  
・クロスカントリー・タイムトライアル(XCT)      ・クロスカントリー・マラソン(XCM)      など

#### ② グラビティ系

・ダウンヒル・インディヴィデュアル(DHI)  
・フォア・クロス(4X)  
・エンデューロ(END) (注;いくつかの中継ステージと計時ステージを含む競技)

### ◇ 競技者カテゴリ

#### ① エリート;エンデュランス系19歳以上(含U23;19~22歳)、グラビティ系17歳以上(含ジュニア;17~18歳)。

このカテゴリ内では世界選手権大会、大陸選手権など代表選考のために自動的に次のクラスに振り分けられます。XCOはエリート及びU23。DHIはエリート及びジュニア。また全日本選手権大会のXCO男子においてはエリートとU23と分かれて競技を行います。

#### ② マスターズ;30歳以上の競技者でこの区分を選択した登録者。

UCI登録チームに属する競技者はこれを選択できません。またこれを選択した登録者は当該年度内にエリートへ移行できません。

#### ③ ジュニア;17歳および18歳(エンデュランス系のみ)

#### ④ ユース;14~16歳。13歳以下のクラスを実施することもあります。

#### ⑤ チャレンジ(中級者クラス);競技力が中級以下の選手及びCJに初参戦する選手。このカテゴリ内では昇格の参考とするために自動的に次のクラスに振り分けられます。ユース、ジュニア、シニア(エリート)、マスターズ。

※注;上記当該年齢であっても2014年度ナショナルランキングによりチャレンジクラスとなる場合があります。

(「2014年度ナショナルランキングによるカテゴリ配置」の項を参照)

### ◇ ライセンス

#### ① CJへの出場には当該年度のJCF登録が必要。(窓口;各都道府県自転車競技連盟およびプロ協会)

ただし男女チャレンジクラスについては1大会のみの臨時登録が可能。

※注. 臨時登録者はランキング対象外であり、年度途中の昇格はできません。

#### ② CJに出場する海外選手は所属国の有効なライセンスを必要とします。

### ◇ チーム登録

2015年度より(公財)日本自転車競技連盟(以下JCF)規則チーム登録規定に準じマウンテンバイク・チーム登録規程を定め、全日本選手権大会とCJに適用します。そのためCJへの出場には、JCF年間競技者登録と共にチーム登録が必要となります。

※注;全日本選手権大会への出場にもチーム登録が必要となります。

① チーム概要

- ・ チームは、競技者と代表者とを兼務する1名のチームを最小単位として構成され、競技者は最大10競技者まで、チーム役員は代表者を含め最大6名が登録できます。(競技者と役員は兼務可能)
- ・ チームの正式名称は、他のチームまたは団体と明確に区別できる固有の名称を登録してください。
- ・ チーム名称を当該年度中に変更することはできません。
- ・ チーム登録競技者全員が、当該年度有効なJCF登録者(更新手続き中を含む)またはUCI加盟国連盟の有効な登録者であることが必要です。
- ・ チーム登録は当該年度の1年間のみ有効であり、毎年手続きしなければなりません。
- ・ チーム登録は、プレミアチームとスタンダードチームとに区別されます。
- ・ 年間チームランキングを作成します。
- ・ JCF管理下(主催、主管、公認等)での損害賠償保険、傷害保険に加入します。  
 ※注1;マウンテンバイク・チーム登録規程については準備中。  
 ※注2;チーム役員は、チームアテンダント登録者、日本体育協会公認のコーチ、指導員等の資格取得を推奨。

② チーム種別

種 別		プレミアチーム	スタンダードチーム
概 要		・UCI登録チーム or ・UCI個人ランキング保持者所属 or ・2014年度エリートランキング保持者所属	プレミアチーム以外
登 録 費	チーム年会費	20,000 円(1チーム)	3,000 円(1チーム)
	所属選手	1,000 円(1名)	1,000 円(1名)
	保険料	1,850 円(1名)	1,850 円(1名)
変更手数料(追加等)		1,000 円(1件)	1,000 円(1件)

※注1;チーム登録費算出例;スタンダードチーム、1名のマネージャー、1名のメカニック、競技者3名の場合

チーム年会費3,000+競技者3名×@1,000+保険料3名×@1,850=11,550円(チームスタッフの登録費は不要)

※注2;加入保険は「スポーツ安全保険」となります。内容はチーム所属選手を対象にJCF管理下(主催、主管、公認等)での事故により本人が傷害を被った場合、保険金額(死亡 2,000万円、後遺障害(最高) 3,000万円、入院(1日につき) 4,000円、通院(1日につき) 1,500円)。また賠償責任保険として支払限度額(身体・財物賠償合算1事故5億円、ただし身体賠償は1人1億円)。登録日により保険加入手続きが済んでいない場合は適用されず、大会への参加ができない、または別途保険料の徴収がある場合があります。詳しくは、「スポーツ安全保険」の約款等をご参照ください。

<http://www.sportsanzen.org/>

※注3;JCF登録時の保険内容(個人賠償責任補償)については下記をご参照ください。

<http://jcf.or.jp/>

③ 登録手続き

チーム登録申請は2月よりウェブサイトにて手続き開始予定で準備中です。

◇ ナショナルランキング(個人)

- ① ポイント集計対象大会は、当該年度の全日本選手権大会及びCJ-Uの全ての大会と、CJ-1とCJ-2との大会合計数に65%を掛けて算出(小数点以下は切り上げ)された数のCJ-1及びCJ-2の高得点大会とします。
- ② ポイント表は別に定めます。

◇ チームランキング

- ① プレミアチーム、スタンダードチームそれぞれを、エンデュランス系とグラビティ系とに分けて集計します。
- ② 集計は次の各上位の個人ランキングのポイントを集計します。
  - ・エンデュランス系;男子エリート2名と女子エリート1名と男子ジュニア1名との合計ポイント
  - ・グラビティ系;男子エリート2名と女子エリート1名との合計ポイント
  - ・同ポイントの場合、男子エリート上位、女子エリート上位の順となります。

◇ チームジャージ

プレミアチームはジャージ登録が必要です。またスタンダードチームも2016年度には開始する予定ですので準備をお願い致します。

- ① 各チームは、1年間(当該年度中)何ら変更しない種類のデザインの衣類(色彩およびレイアウト)を持つ。
- ② 各チームは、製作前の承認のためにその衣服の見本1着またはデザイン仕様書を登録時に提出しなければなりません。
- ③ 登録されていないジャージを着用しての出走は認められません。例外はナショナルチャンピオンジャージ着用義務者、または設定された一連のシリーズのリーダージャージ着用義務者。
- ④ 広告に関しては、UCI規則1.3.037,1.3.048に準じます。

## ◇ 2014年度ナショナルランキングによるカテゴリ配置

### ○ エンデュランス系(XCO他)

- ① 男子エリート及び男子U23;2015年度基準年齢(19-22歳、および23歳以上)で、マスターズ、ジュニア及びユースへの移行者を除く2014年度Jシリーズエリートクラス全登録者と2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位100位までの登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。(約95名を想定、内約15名はU23)
- ② 男子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、2014年度Jシリーズエリートクラス全登録者と2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位100位までの登録者との内、エリートカテゴリーを選択しなかった登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。(約105名を想定)
- ③ 男子ジュニア;2015年度基準年齢の範囲(17~18歳)にある登録者。なお2014年度Jシリーズスポーツクラスナショナルランキング26位以下の選手はチャレンジカテゴリーを選択することもできます。(約20名を想定)
- ④ 男子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。なお2014年度Jシリーズスポーツクラスナショナルランキング26位以下の選手はチャレンジカテゴリーを選択することもできます。(約30名を想定)
- ⑤ 男子チャレンジ;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記①~④を除く登録者。(約200名を想定)
  
- ⑥ 女子エリート;2015年度基準年齢の範囲(19歳以上)で、マスターズ、ジュニア及びユースへの移行者を除く2014年度Jシリーズエリートクラスの全登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた者。(約15名を想定)
- ⑦ 女子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、2014年度Jシリーズエリートクラス全登録者の内、エリートクラスを選択しなかった登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。
- ⑧ 女子ジュニア;2015年度基準年齢の範囲(17~18歳)にある登録者。(約5名を想定)
- ⑨ 女子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。(約5名を想定)
- ⑩ 女子チャレンジ;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記⑥~⑧を除く登録者。(約15名を想定)

### ○ グラビティ系(DHI他)

- ① 男子エリート;2015年度基準年齢(17歳以上)で、マスターズ及びユースへの移行者を除く2014年度Jシリーズエリートクラス全登録者と2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位75位までの登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。(約80名を想定)
- ② 男子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、2014年度Jシリーズエリートクラス全登録者と2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位75位までの登録者との内、エリートカテゴリーを選択しなかった登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。(約80名を想定)
- ③ 男子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。なお2014年度Jシリーズスポーツクラスナショナルランキング26位以下の選手はチャレンジカテゴリーを選択することもできます。(約15名を想定)
- ④ 男子チャレンジ;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記①~③を除く登録者。(約100名を想定)
  
- ⑤ 女子エリート;2015年度基準年齢の範囲(17歳以上)で、マスターズ及びユースへの移行者を除く2014年度Jシリーズエリートクラスの全登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた者。(約15名を想定)
- ⑥ 女子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、2014年度Jシリーズエリートクラス全登録者の内、エリートクラスを選択しなかった登録者及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。
- ⑦ 女子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。(約5名を想定)
- ⑧ 女子チャレンジ;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記⑤~⑦を除く登録者。(約5名を想定)

※注1;2014年度ナショナルランキングとは、2014年度Jシリーズポイントに全日本選手権のポイントを加えたランキングです。  
(2014年度JCFマウンテンバイク競技について(告知;20140301 <http://jcf.or.jp/?p=31997>))

※注2;競技者のクラスは競技大会の行われる年と競技者の生年との差で規定される競技年齢により決定されます。  
(例:1996年生まれの競技者の2015年度の年齢は19才)

## ◇ シーズン途中の昇格

チャレンジの各競技において、当該年度のJCF登録者で優秀な成績を収めた選手は、小委員会の認定により該当するカテゴリに昇格できます。(CJ-U及びCJ-1の大会において1位及び2位の選手及び小委員会推薦者)

以上